





○ BRADY 日本ブレイディ株式会社

本書に記載されている情報は契約の対象とはなりません。本書の内容は事前の予告なく変 更される可能性があります。

本書に記載されているソフトウェアの使用には、ユーザーライセンス契約の条項が適用され ます。本ソフトウェアは、このライセンス契約の条項に準拠する場合を除き、それを無断で使 用することは禁止されており、いかなる媒体への複写および複製もできません。

NIPPON BRADY K.K.の書面による承諾がない限り、本書のいかなる部分も、複写、複製、転送することはできません(購入者の個人的な使用のみが許されます)。

Copyright© NIPPON BRADY K.K.

All rights reserved

Microsoft、Windows、Access は米国 Microsoft® Corporationの米国およびその他の国におけ

る登録商標または商標です。

CODESOFT。は Teklynx International の登録商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標および登録商標です。

データベース移行ツール

FreezerManager Version 2.2 で使用していたデータベース(Microsoft[®] Access)を FreezerManager Version 2.4 用に移行します。

Version2.2 用のデータベースはFreezerManager Version2.4 では使用できませんのでご注意ください。

なお、Version2.4で使用するデータベースはVersion2.3と共通です。データベース移行ツール 上では「V2.3」と表示されていますが、問題ありません。

データベース移行の前に

FreezerManager が稼動している場合は一旦終了してください。

データベース移行手順

- 1 FreezerManager のインストールフォルダ内の「TrandferDB2.exe」を ダブルクリックして実行します。
- 2 DB 移行ツールが表示されます。

🧭 DB移行ツール(V2.	2⇒V2.3)		
(手順①)DBファイルを打	皆定します。	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	(手順③)移行実行
		[季嘏(<u>B</u>)]	 閉じる W
┌ (手順②)同一サンプ	ルと見なす項目にチェックを付けます ――		
 □ サンブル名 □ 登録日 □ 登録者 □ 保存専朋郎 □ 内容 □ 初期内容量 □ ホ数 □ コメント 	 □ ユーザー定義1 □ ユーザー定義2 □ ユーザー定義3 □ ユーザー定義5 □ ユーザー定義6 □ ユーザー定義7 □ ユーザー定義9 □ ユーザー定義9 □ ユーザー定義10 	 □ ユーザー定義11 □ ユーザー定義12 □ ユーザー定義13 □ ユーザー定義14 □ ユーザー定義16 □ ユーザー定義16 □ ユーザー定義17 □ ユーザー定義18 □ ユーザー定義19 □ ユーザー定義20 	
27-92:			

3 【操作手順①】

データベースファイルを指定します。<参照>ボタンをクリックして【DB フ ァイルの指定】ダイアログを表示して指定します。

操作説明書

(手順①)DBファイルを指定します。

参照(B)

データベースファイルはデフォルトでは下記に存在します。

C:¥Program Files¥FreezerManager¥Data¥bfm.mdb

4 データベースファイルを指定すると、データベースへの接続が行われます。ユーザー定義項目名を変更している場合はその項目名が表示されます。



この例ではユーザー定義1から 5 がそれぞれ「性別」、「血液型」、「採 取地点」、「採取年月日」、「組織名」として使用されています。 ※使用していないユーザー定義項目は表示されません。

5 同一サンプルと見なす項目にチェックを付けます。

例えば、「サンプル名」、「登録日」、「内容」にチェックを付けた場合、この3項目が同じサンプルを同一と見なし、登録本数および残本数を自動的に算出して設定します。

6 〈移行実行〉ボタンをクリックします。

7 下記のメッセージが表示されたら、移行は完了です。

移行の終了		
(į)	DB移行が終了しました。	
[OK	

なお、実行時には同じフォルダ内にデータベースファイルのバックアッ プがとられます。

(バックアップファイル名 = ファイル名 + YYMMDD.mdb)

FreezerManager DB 移行ツール 操作説明書



Copyright© NIPPON BRADY K.K.